

平成23年度 長崎大学病院緩和ケア研修会プログラム(単位型)

【3月3日(土曜日)】

8:00~8:30 受付時間+プレテスト

8:30~9:20 ①Opening Remarkと緩和ケア概論(北條美能留)

9:25~11:25 ②がん性疼痛治療(1単位)(高田 正史、林 靖之)

時間	内容	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	詳細
120分	プレテスト	<ul style="list-style-type: none"> ○がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略について ○がん性疼痛の治療法の実際 ○放射線治療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点 	<ul style="list-style-type: none"> ○がん性疼痛のメカニズムと評価法 ○WHO方式がん疼痛治療法について ○がん性疼痛の治療法の実際について ○放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアの依頼の要点
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○プレテスト解説 ○がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略について ○がん性疼痛の治療法の実際について ○放射線治療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点 	<ul style="list-style-type: none"> ○がん性疼痛のメカニズムと評価法 ○WHO方式がん疼痛治療法について ○がん性疼痛の治療法の実際について ○放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアの依頼の要点

12:15~15:35 ③がん性疼痛についてのワークショップ(2単位)(中尾勘一郎 ほか)

時間	内容	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	詳細
200分 (アイスブレイキング15分、休憩5分を含む)	ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ○がん性疼痛についてのワークショップ ア グループ演習による症例検討 <ul style="list-style-type: none"> ① がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療 イ グループ演習による症例検討 ② がん性疼痛に対する治療と処方箋の実際の記載 ウ ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習 <ul style="list-style-type: none"> ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループ演習による症例検討 <ul style="list-style-type: none"> ① がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療 ○グループ演習による症例検討 ② がん性疼痛に対する治療と処方箋の実際の記載 ○ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習 <ul style="list-style-type: none"> ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」

15:40~17:10 ④痛み以外の身体症状緩和ケア(1単位)(飯田哲也、澤井照光)

時間	内容	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	詳細
90分	プレテスト	<ul style="list-style-type: none"> ○呼吸困難、消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> ○がんの進行に伴う消化器症状への対処(終末期輸液の考え方) ○呼吸困難について ○終末期の鎮静について
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○プレテスト解説 ○呼吸困難、消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> ○がんの進行に伴う消化器症状への対処(終末期輸液の考え方) ○呼吸困難について ○終末期の鎮静について

17:15~18:45 ⑤地域連携と治療・療養の場の選択(1単位)(出口雅浩)

時間	内容	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	詳細
90分	プレテスト	<ul style="list-style-type: none"> ○全人的な緩和ケアについての要点 ○がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 ○在宅における緩和ケア 	<ul style="list-style-type: none"> ○全人的な緩和ケアについての要点 ○治療早期からの介入の必要性 ○がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 ○在宅における緩和ケア
	ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ○プレテスト解説 ○全人的な緩和ケアについての要点 ○がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 ○在宅における緩和ケア 	<ul style="list-style-type: none"> ○全人的な緩和ケアについての要点 ○治療早期からの介入の必要性 ○ホスピタライズングについて (がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点、在宅緩和ケアを含む)

【3月4日(日曜日)】

8:00~8:30 受付時間

8:30~10:00 ⑥がん医療における精神的ケア(1単位)(鬼塚芙美)

時間	内容	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	詳細
90分	プレテスト	<ul style="list-style-type: none"> ○不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> ○悪いニュースの伝え方 ○不安・抑うつケア ○せん妄の原因と治療
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○プレテスト解説 ○不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> ○悪いニュースの伝え方 ○不安・抑うつケア ○せん妄の原因と治療

10:10~13:10 ⑦がん医療におけるコミュニケーション技術講義・ワークショップ(2単位)(木下裕久ほか)

時間	内容	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	詳細
180分	プレテスト	<ul style="list-style-type: none"> ○がん医療におけるコミュニケーション技術について 	<ul style="list-style-type: none"> ○悪い知らせの伝え方について
	講義及びワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ○プレテスト解説 ○がん医療におけるコミュニケーション技術についての講義及びワークショップ ア グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方についての検討 イ ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方についての検討 ○ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習